

2023年4月6日

報道関係 各位

住友不動産株式会社

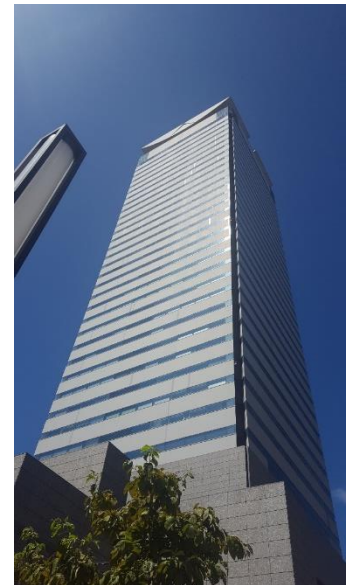
## 230棟超オフィスビルのテナントとベンチャー企業をマッチングするイベント 「第3回 虎ノ門サミット(医療・ヘルスケア)」開催

～10/24(火)新宿住友ビル三角広場にて、1,000人規模のベンチャーサミット開催決定～

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:仁島 浩順)は、東京で230棟超のオフィスビルを運営しておりますが、今般、日本のスタートアップエコシステム強化の為、230棟超オフィスビルのテナントとベンチャー企業をマッチングし、次世代ユニコーン企業の創出を後押しするイベント「虎ノ門サミット」の第3回目(テーマ:医療・ヘルスケア)を、3月28日(火)に住友不動産虎ノ門タワー内、ベルサール虎ノ門にて開催いたしました。



虎ノ門サミット第3回会場  
(住友不動産虎ノ門タワー2F ベルサール虎ノ門)



住友不動産虎ノ門タワー 外観

本ピッチイベントは、コロナ禍でリアルイベントが減少するなか、大企業やベンチャーキャピタルに、ベンチャーの持つ新技術やサービスを直接提案する機会を求める声を受け、1月より実施しています。

官公庁に近い虎ノ門にて、毎月テーマを決め、当社の運営する230棟超のオフィスビルテナント企業およびベンチャーキャピタルと、ベンチャー企業との交流を促進し、デベロッパーとしてそれぞれ事業拡大を後押ししています。

■ イベント名: 虎ノ門サミット 第3回 (テーマ:医療・ヘルスケア)

■ 日 時: 2023年3月28日(火)

【1部】講演会・ピッチ 17:00~18:15 (登壇社数 10社、参加企業数 112社)

【2部】懇親会 18:15~19:30

■ 会 場: 住友不動産虎ノ門タワー2F ベルサール虎ノ門

## ■本イベント開催の背景

これまで、日本のベンチャー投資は、欧米各国や中国と比べて規模が小さく、ベンチャー企業の育成がなかなか進まないことが問題視されておりました。そこで政府は、「日本の課題解決を担う主役はスタートアップである。」とし、官民ファンドを有効活用したベンチャーの育成に本腰を入れると宣言しました。政府では、2022年をスタートアップ創出元年として位置づけ、戦後の創業期に次ぐ、第二の創業ブームの実現を目指しており、現在、8,000億円規模の投資額を5年後には10倍を超える10兆円規模の目標を掲げた「スタートアップ育成5か年計画」を2022年11月に策定しました。

さらに、政府は将来において、ユニコーン企業(時価総額1,000億円超の未上場企業)を100社創設し、スタートアップを10万社創出することにより、日本をアジア最大のスタートアップハブとして、世界有数のスタートアップの集積地になる事を目指すとしています。(経済産業省公式ホームページより)

そのような背景から、当社は、技術はあるが資金力や営業ネットワークを持たないベンチャー企業の育成や、更なる発展に寄与するべく、ベンチャー企業、大手企業、ベンチャーキャピタルを繋ぐイベントの開催により、交流を促進し、それぞれの事業拡大の後押しを図ります。

## ■開催実績および次回以降の開催スケジュール(予定)

	日程	テーマ	登壇社数	参加社数	参加者数
第1回	1月24日	不動産・建設	10社	130社	220名
第2回	2月21日	HR・教育	10社	111社	180名
第3回	3月28日	医療・ヘルスケア	10社	112社	210名
第4回	4月25日	環境・金融			
第5回	5月30日	広告・エンタメ・Web3			

年明け以降、これまで3回のピッチが開催され、参加企業数は毎回100社を超え(延べ353社)、第2部懇親会では、参加者が自由に名刺や情報交換が行えるなど、新たなビジネスに繋がる交流の場となっています。次回、第4回目は4月25日(火)に決まっております、環境・金融をテーマとして開催いたします。

尚、10月24日(火)に、当社が運営する新宿住友ビルの三角広場にて、1,000人規模の大型ピッチイベント「住友不動産ベンチャーサミット(仮称)」の開催が決定いたしました。



新宿住友ビル 外観



新宿住友ビル 三角広場

## ■住友不動産虎ノ門タワー インキュベーションオフィス



インキュベーションオフィス 完成イメージ

「虎ノ門サミット」の様な毎月、定例的に開催するピッチイベントによるベンチャー支援に加え、スタートアップでも入居しやすいよう、敷金を抑え、家具やネット環境を完備したインキュベーションオフィス(セットアップオフィス)を住友不動産虎ノ門タワーにご用意いたしました。

インキュベーションオフィスは、オフィス家具を標準で整備するだけでなく、入居時・退去時のコストを最低限に抑えたプラン設計で、敷金などの初期費用を抑え、退去時の原状回復は原則、クリーニングのみとスタートアップファーストな価格

設定となっており、完成は2023年5月頃を予定しております。現在、大変多くのお申し込みを頂いております。

また、当社は都心各所に規模などの異なる230棟超のオフィスビルを運営しており、ビジネスの成長に合わせた多種多様なオフィスをご提供することによって、スタートアップの成長を後押ししてまいります。

<本件に関する報道関係者お問い合わせ先>  
住友不動産株式会社 広報室 TEL:03-3346-1042

<本件に関する企業お問い合わせ先>  
住友不動産株式会社 ビル事業本部 グロースサポート事業部  
MAIL: [growthsupport@j.sumitomo-rd.co.jp](mailto:growthsupport@j.sumitomo-rd.co.jp)